

単
元
名

～さまざまな土地のくらし～

都道府県じまんをしよう

教科書出版社名 (日本文教出版)

○ 小学校 (5) 年 教科等 (社会)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

各地方におけるくらしの様子や工夫を調べ、それらを自分なりにまとめる力。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

正確な情報が、分かりやすくまとめられていることに気づき、進んで資料を活用する力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的や自分の希望に応じて、適切に図書や情報端末を活用する。
- 整理・分析…調べたことの中から必要なことを選択し、情報端末を用いて相手に見やすくなるようにまとめる。
- まとめ・表現・発信…見やすくまとめた作成物を、端末を用いて交流し、情報交換を行い、よりよい作成物の完成をめざす。

○ 学習の展開 (全 10 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第 1 次	寒い地方のくらし ・日本一寒い都市陸別町について知る。 ・寒い地方ならではのくらしの苦労や工夫について知り、まとめる。 ・寒い地方の特産物について調べ、その工夫についてまとめる。 ・寒い地方の歴史や文化について知り、現在の課題についても学ぶ。
第 2 次	都道府県を調べよう ・寒い地方のくらしについてまとめる。 ・地図帳を使い、他の都道府県の気候、歴史、特産物などについて知り、ノートにまとめる。 ・調べた都道府県の中からさらに深めたい都道府県を選び、さらに深く調べる計画を立てる。
第 3 次	都道府県自慢をしよう。 ・図書室の本を使い、定めた都道府県についてさらに詳しく調べる。☆ ・情報端末も活用し、①自然の様子②産業③食の 3 項目について調べ、それ以外にも興味を持った事柄については詳しく調べる。 ・調べたことを情報整理アプリ「ロイロノート・スクール」でカードにまとめ、互いに交流して、お互いの良いところを自分の発表に生かす。

(本時8 / 10時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
本を活用することの良さについて知り、進んで調べ学習に生かす態度を養う。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 「ふるさとじまんずかん」を読み、調べたい都道府県の特徴について知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物や自然などに着目させ、興味・関心を持てるよう配慮する。 ・情報端末だけではなく、本を活用することの良さについて理解させる。
30	<p>2. 調べたことを情報端末に保存し、必要な情報を切り取り、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読んだ本の必要なページを情報端末に保存する。 ・中から自分にとって必要な情報を選び、トリミングする。 ・必要な情報をまとめ、説明する文章を自分で付け加える。 	
10	<p>3. 情報共有アプリで互いに交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ロイロノートスクール」アプリを活用し、調べた都道府県についてのカードを学級で交流する。 ・友達のカードの良いところを見つけ、自分のカード作成に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の中のどの写真、文章を効果的に活用したかをクラスで共有する。

図書資料は

- ・情報が正確であること
- ・見やすくまとめられていること

の2点が優れていることに気づかせる。

図書館活用ポイント

17: 都道府県を調べよう

名前 ()

☆今まで、みなさんは悪い地域のくらし「北海道」を学習してきました。今回は、自分で好きな都道府県一つ選んで、その県について調べていきます。今日は、インターネットでいろいろな都道府県の特徴について調べ、自分がどの都道府県について調べるのかを一つ決めましょう。

(調べる都道府県が決まれば、それに関する書籍を月曜に渡します)

調べる都道府県…… ()

①自然の様子	
②農業、水産業、工業などの産業	
③食べもの	
④	
⑤	

